

主催：浜松商工会議所、共催：ジェトロ静岡、(公社)静岡県国際経済振興会

関税の減免を通じて、海外市場でのシェア拡大が期待できる 特定原産地証明書「取得&活用」セミナー

★EPA 締約国(下記)への輸出者又は生産者、及び輸出予定者等は必見です！
(シンガポール、メキシコ、マレーシア、チリ、タイ、インドネシア、
ブルネイ、ASEAN、フィリピン、スイス、ベトナム、インド、ペルー)

EPA(経済連携協定)は、グローバル・サプライチェーンの決定における大きな要素であり、その利用は物流費のコスト削減よりはるかに大きなコストインパクトを生んでいます。経営にとって EPA は戦術ツールではなく、経営陣が考える戦略ツールになりつつあるのです。

EPA を利用すると、30% もの関税がいきなり無くなる事例もあります。これは人為的な経営環境の変化であり、経営者としてはコスト削減のみならず、仕事のやり方を劇的に変える点にも EPA は寄与します。日本では、こうした EPA の効用が十分理解されておらず世界のグローバル企業と比べて、かなり損をしているのが実状です。

今回のセミナーでは、EPA(経済連携協定)において関税の減免が受けられる「特定原産地証明書」のメリットを理解いただくと共に、取得する為の具体的な流れや活用方法について説明を致します。是非ご参加ください。

日 時：平成 25 年 10 月 15 日(火) 13:00～17:40

会 場：浜松商工会議所 4 階特別会議室（静岡県浜松市中区東伊場 2-7-1）

内 容：

参加無料

- 13:00～14:00 ①EPA（経済連携協定）の概要と活用術について
独立行政法人日本貿易振興機構 海外調査部国際経済研究課 吾郷 伊都子 氏
- 14:10～15:00 ②EPA（経済連携協定）と経営戦略
株式会社ロジスティック 代表取締役 兼
株式会社プランテックコンサルティング 取締役 嶋 正和 氏
- 15:10～15:55 ③EPA（経済連携協定）における原産地規則について
財務省 関税局 原産地規則専門官 今川 博 氏
- 16:05～16:50 ④関税分類について
財務省 関税局 関税分類調査官 甲斐田 洋希 氏
- 17:00～17:40 ⑤EPA（経済連携協定）特定原産地証明書の取得について
日本商工会議所 国際部 特定原産地証明担当

申込問合先：浜松商工会議所工業振興課（☎053-452-1116/FAX053-459-3535）

〒432-8501 静岡県浜松市中区東伊場 2-7-1

FAX459-3535 特定原産地証明書「取得&活用」セミナー 参加申込書 10/15(火)

※番号をお確かめのうえ送信ください。

事業所名					
所在地					
T E L			F A X		
(フリガナ) 担当者名		役 職		E - m a i l	
(フリガナ) 担当者名		役 職		E - m a i l	

浜松商工会議所工業振興課あて(☎452-1116/FAX459-3535) E-mail:kogyo@hamamatsu-cci.or.jp

※ご記入いただいた内容は、当事業の把握のために利用する他、業務連絡や情報提供のために利用することがありますが、第三者に公開するものではありません。